

第10回 在宅医療事業に関する検討小委員会 報告

日時：令和6年8月29日（木）16：00～17:00

場所：岐阜県医師会館2階会議室2

参加者（敬称略）

本会役員	伊在井、鳥澤、平野、近藤、美濃輪、山本、佐竹、野田
事務局	田宮、小川、伊藤

1. 開会

2. 報告事項

(1) 前回 (8/8) の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

3. 協議事項

(1) 在宅医療連携強化事業 在宅医療 ICT ツール活用検討事業

○第2回在宅医療 ICT ツール活用研修会について・・・・・・・・・・資料2

令和6年10月5日（土）13：30～15：30 本会1階研修室

→MCS から職員2名派遣。初心者向けと、すでに MCS を活用している方も参加できるように、新しい機能の紹介や、活用事例について話してもらう。

(2) 在宅医療人材育成事業

○これからノート（仮）作成ワーキンググループについて・・・・・・・・・・資料3

令和6年8月30日（金）14：00～15：00 本会1階研修室

→当日の進行と資料について確認した。

○在宅医療介護連携推進コーディネーター研修会について・・・・・・・・・・資料4

→今回は、コーディネーター研修の代わりに、コーディネーターだけではなく、地域医師会の在宅担当理事（または在宅医を推薦）に参加依頼し、協議会として開催してはどうか。

○（案）在宅医療・介護連携推進連絡協議会の開催

開催日：令和7年2月〇日（）13：30～15：30

→例えば、地域医師会に在宅医のグループを作り、そこにコーディネーターが入って連携する体制を作れるといい。ただ、どのように医師のグループを構築するといいか、コーディネーターがどのように医師のグループと連携していけるのか、検討が必要。また、【在宅医療の連携拠点】や【在宅医療を積極的に推進する医療機関】も関連付け、連携体制を検討していく必要がある。

(3) R7年度の在宅医療関連事業について

○在宅医療推進センターの立ち上げについて

→センターの主な機能・役割について検討した。令和7年4月の予算から、センターとしての運営を目指す。主な役割として、①コーディネーター育成、②県、市町村と地域医師会との連携体制構築、③職能団体間との連携体制 等の具体的な役割を引き続き検討する。

4. その他

次回の開催について 令和6年9月5日（木）16：00～本会2階会議室

5. 閉会